

サポート立て及び大引きの取付

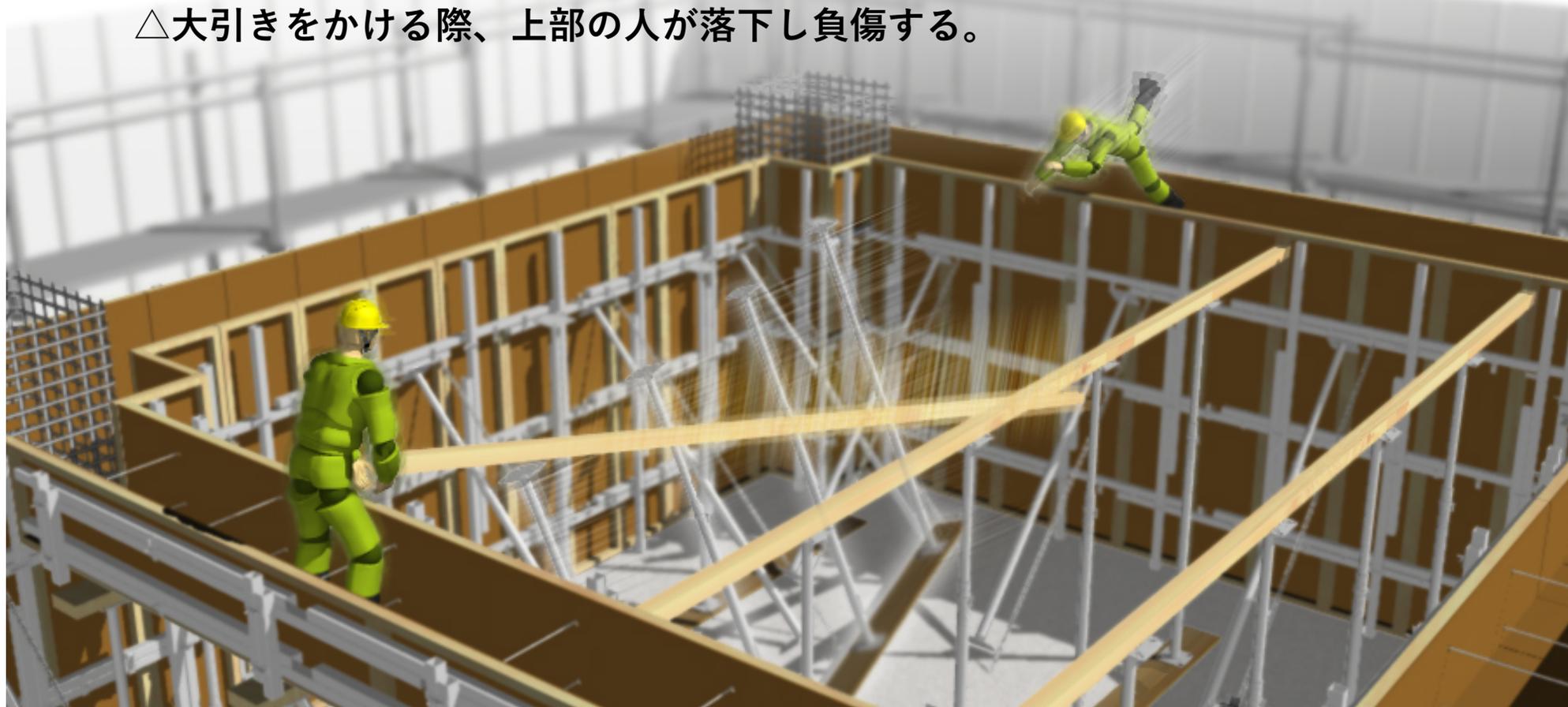
- サポートを立てる床上の整理整頓をする。
- 型枠支保工組立図通りに組立てる。



サポート立て及び大引きの取付

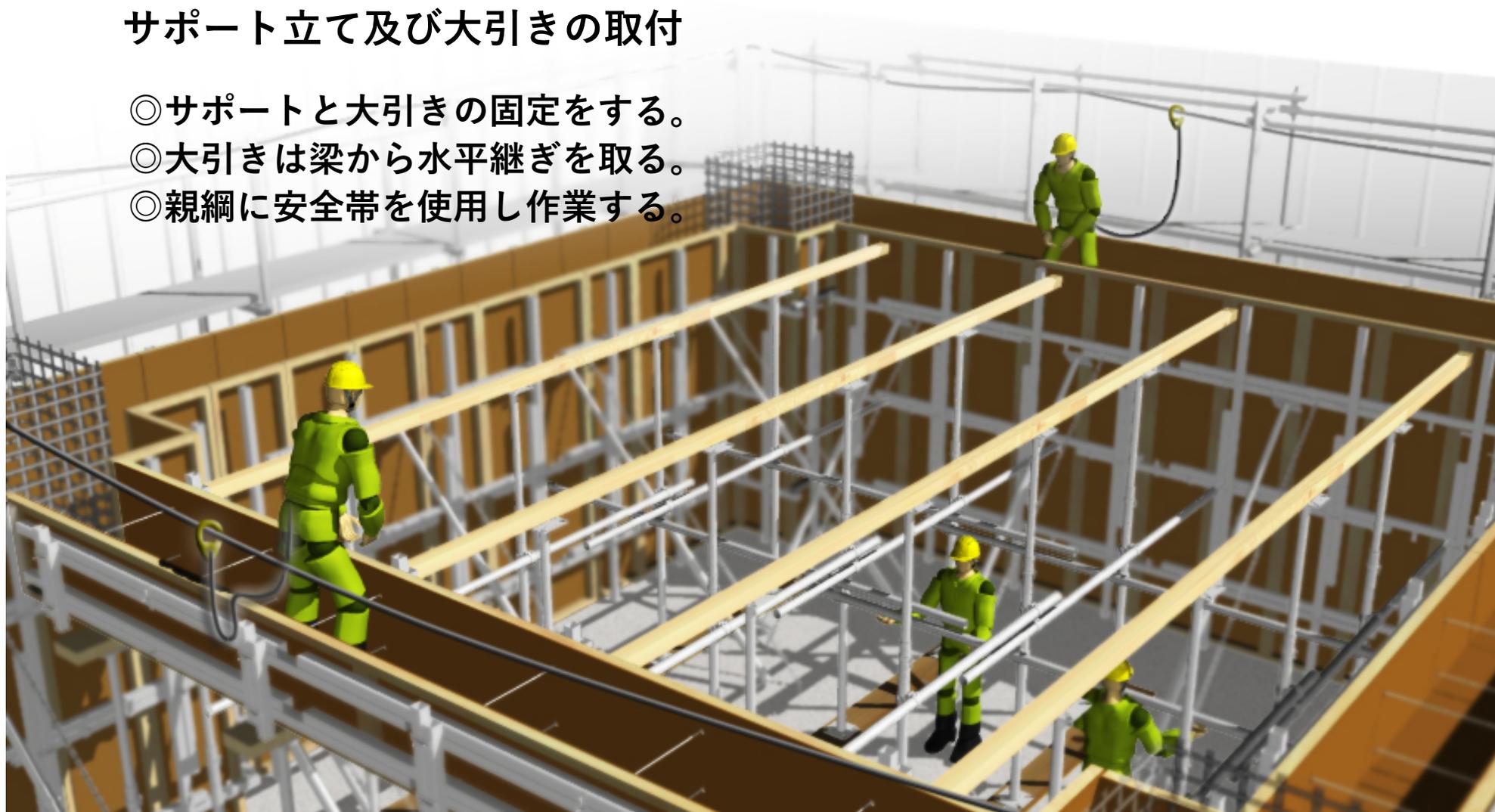
△サポートが転倒し大引きが落下する。

△大引きをかける際、上部の人が落下し負傷する。



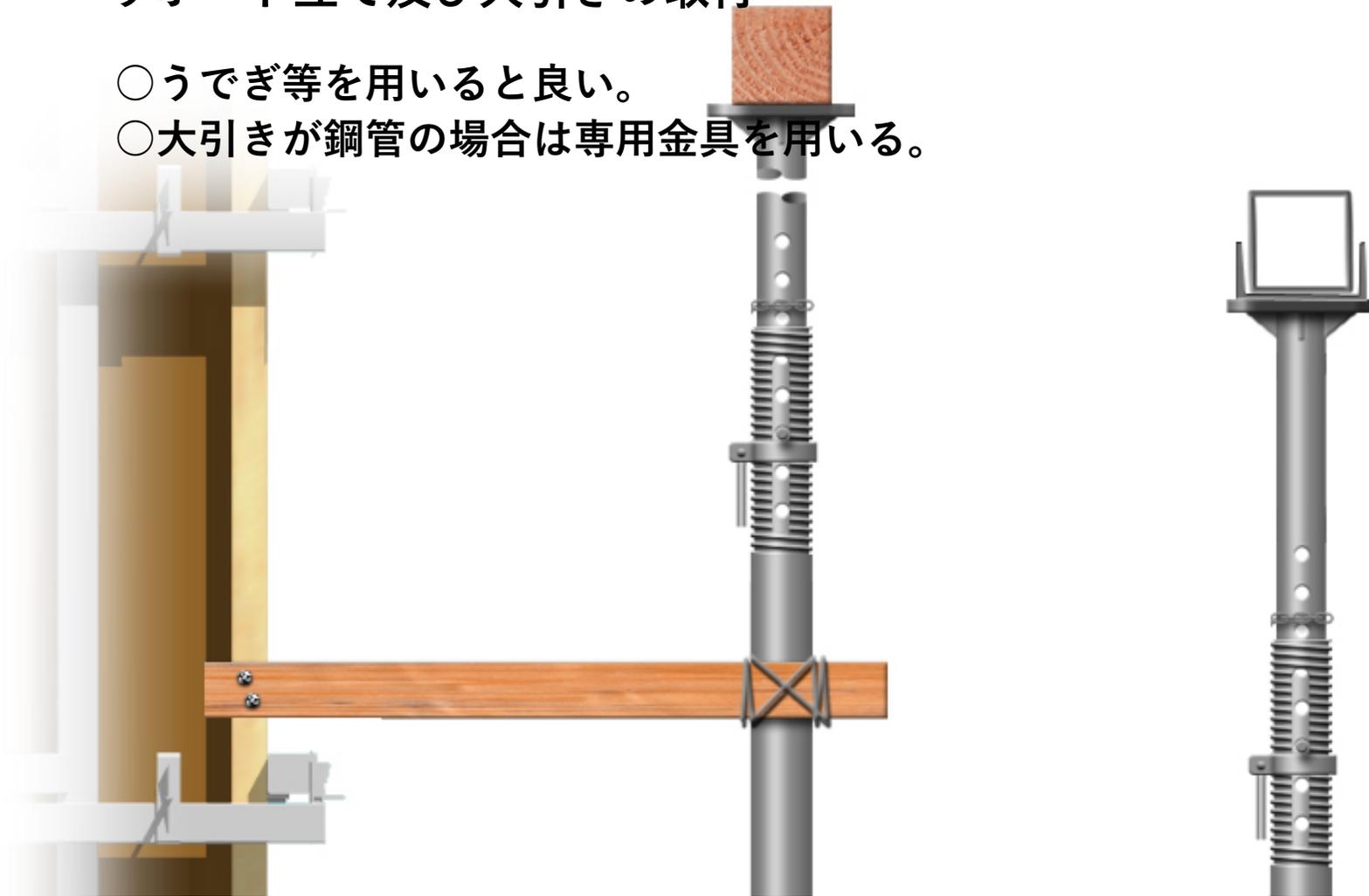
サポート立て及び大引きの取付

- ◎サポートと大引きの固定をする。
- ◎大引きは梁から水平継ぎを取る。
- ◎親綱に安全帯を使用し作業する。



サポート立て及び大引きの取付

- うでぎ等を用いると良い。
- 大引きが鋼管の場合は専用金具を用いる。

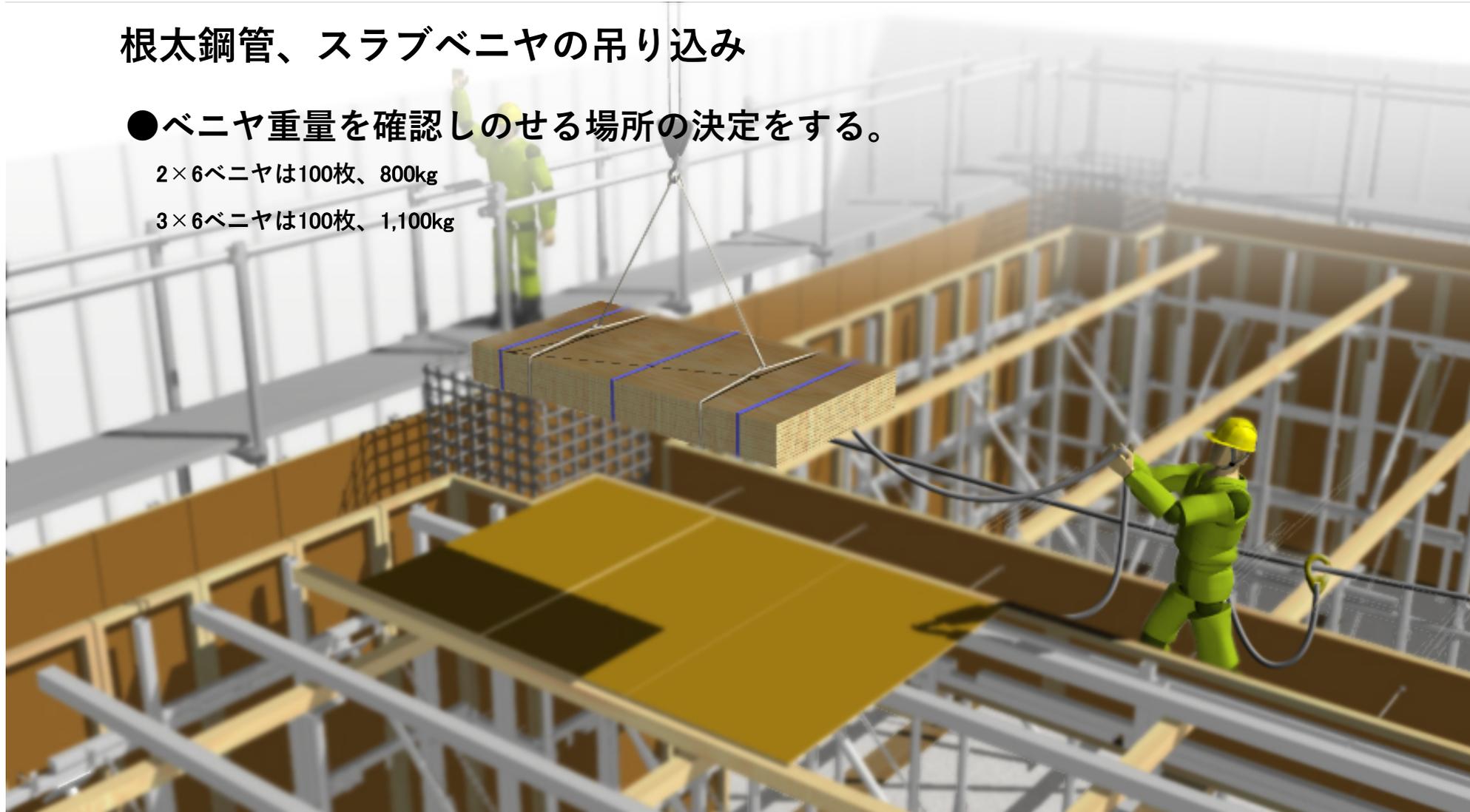


根太鋼管、スラブベニヤの吊り込み

●ベニヤ重量を確認しのせる場所の決定をする。

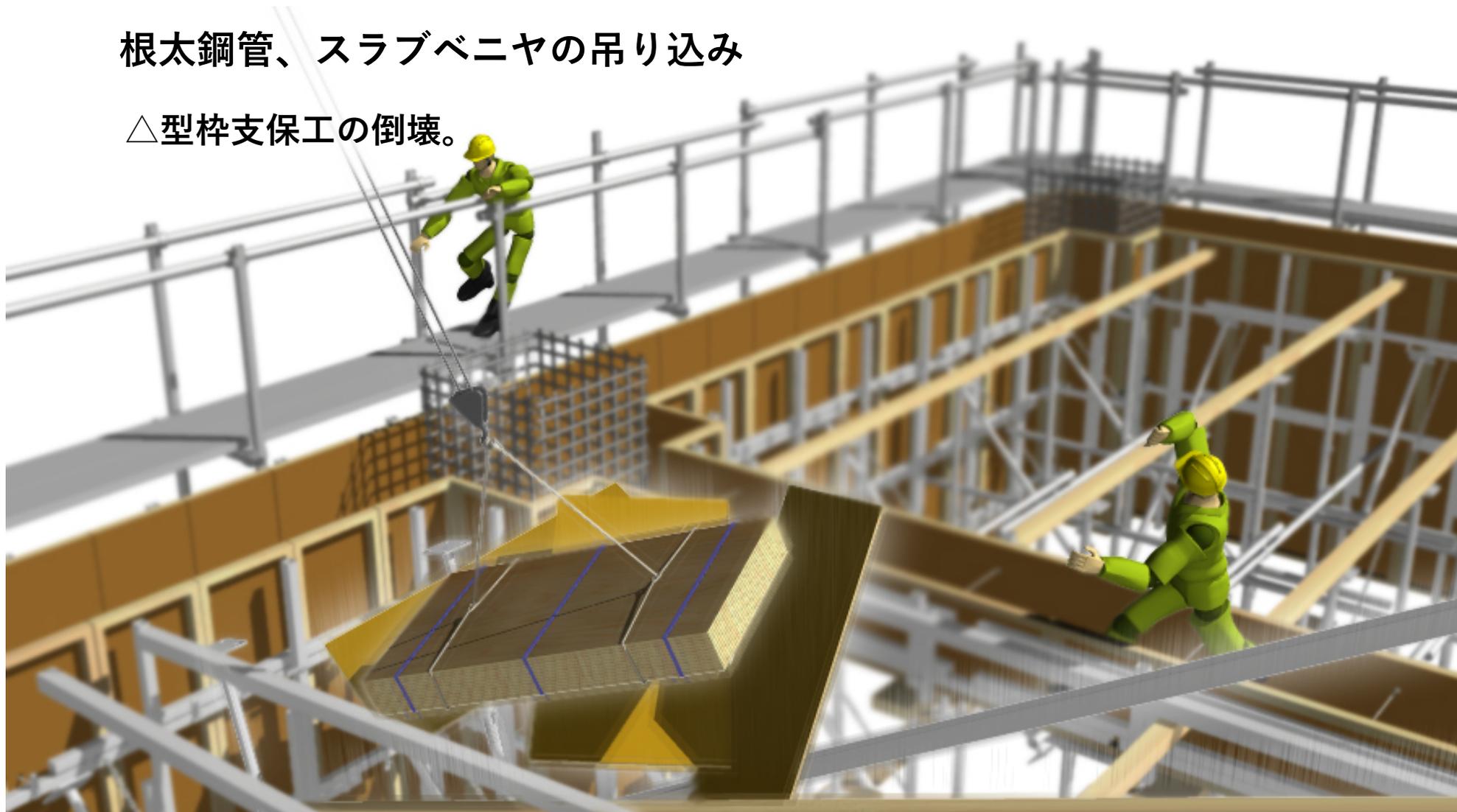
2×6ベニヤは100枚、800kg

3×6ベニヤは100枚、1,100kg



根太鋼管、スラブベニヤの吊り込み

△型枠支保工の倒壊。



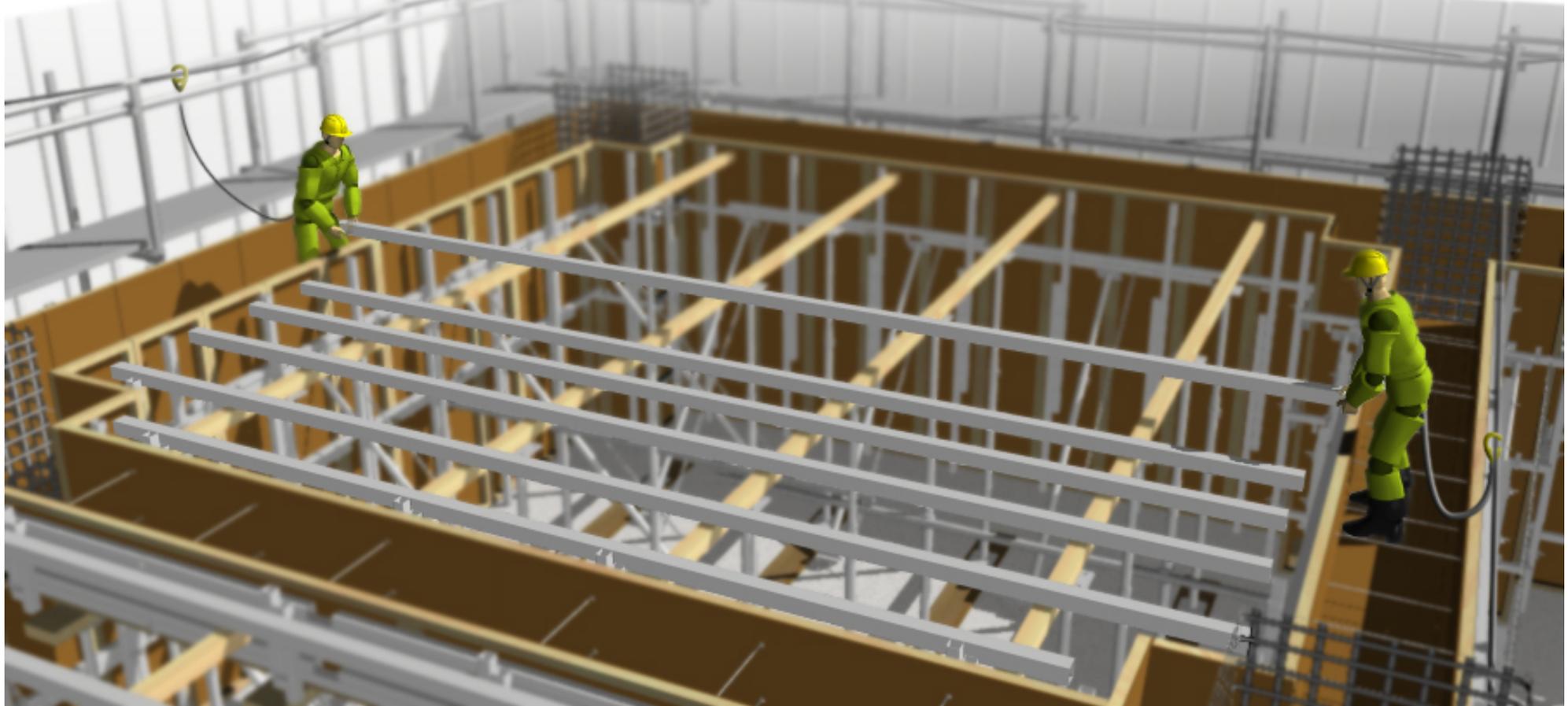
根太鋼管、スラブベニヤの吊り込み

- ◎中央に重量物を置かない事。
- ◎下部の立入禁止と人払いを行う事。



根太鋼管の敷き込み

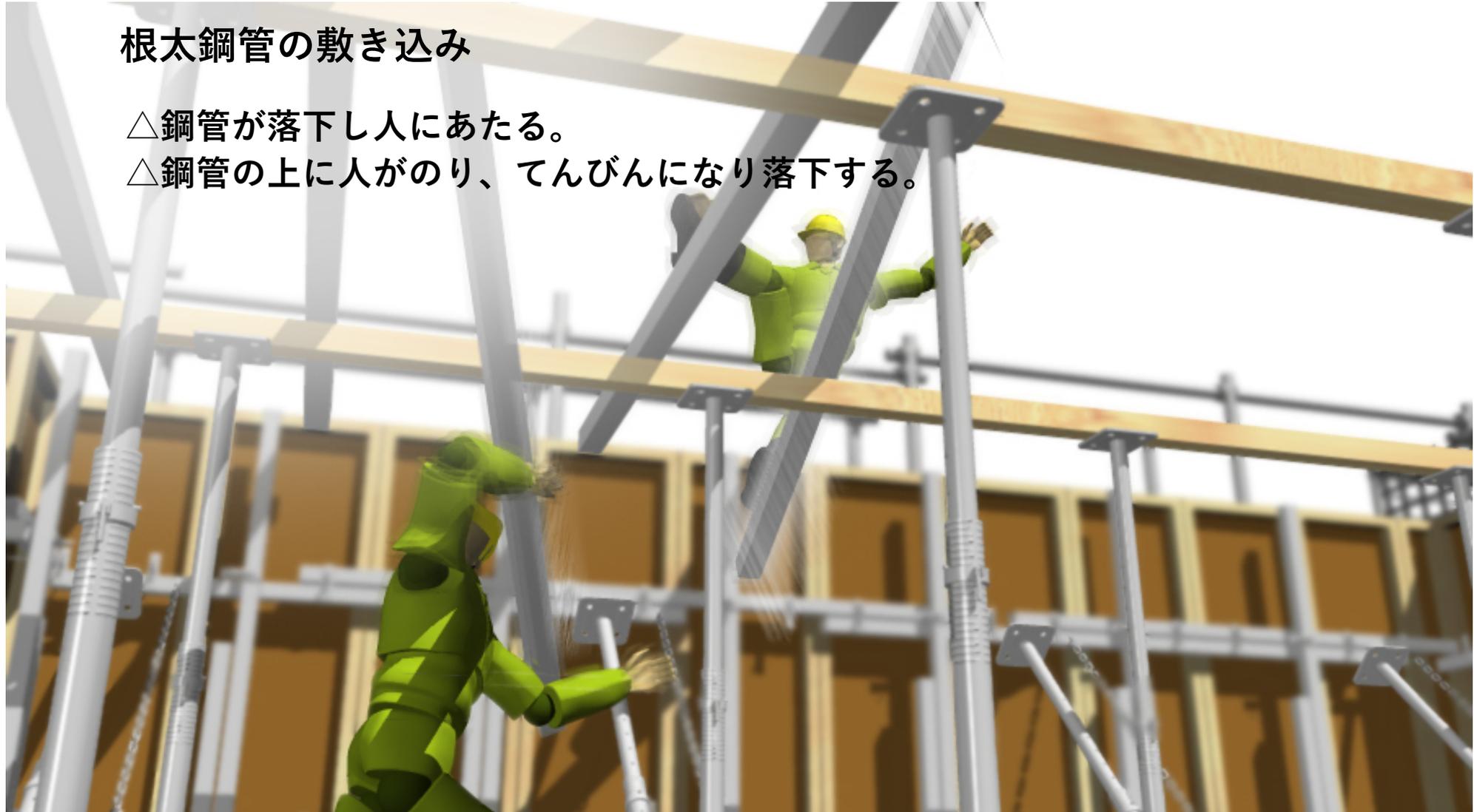
- 根太間隔は施工計画図通りに敷き込む。



根太鋼管の敷き込み

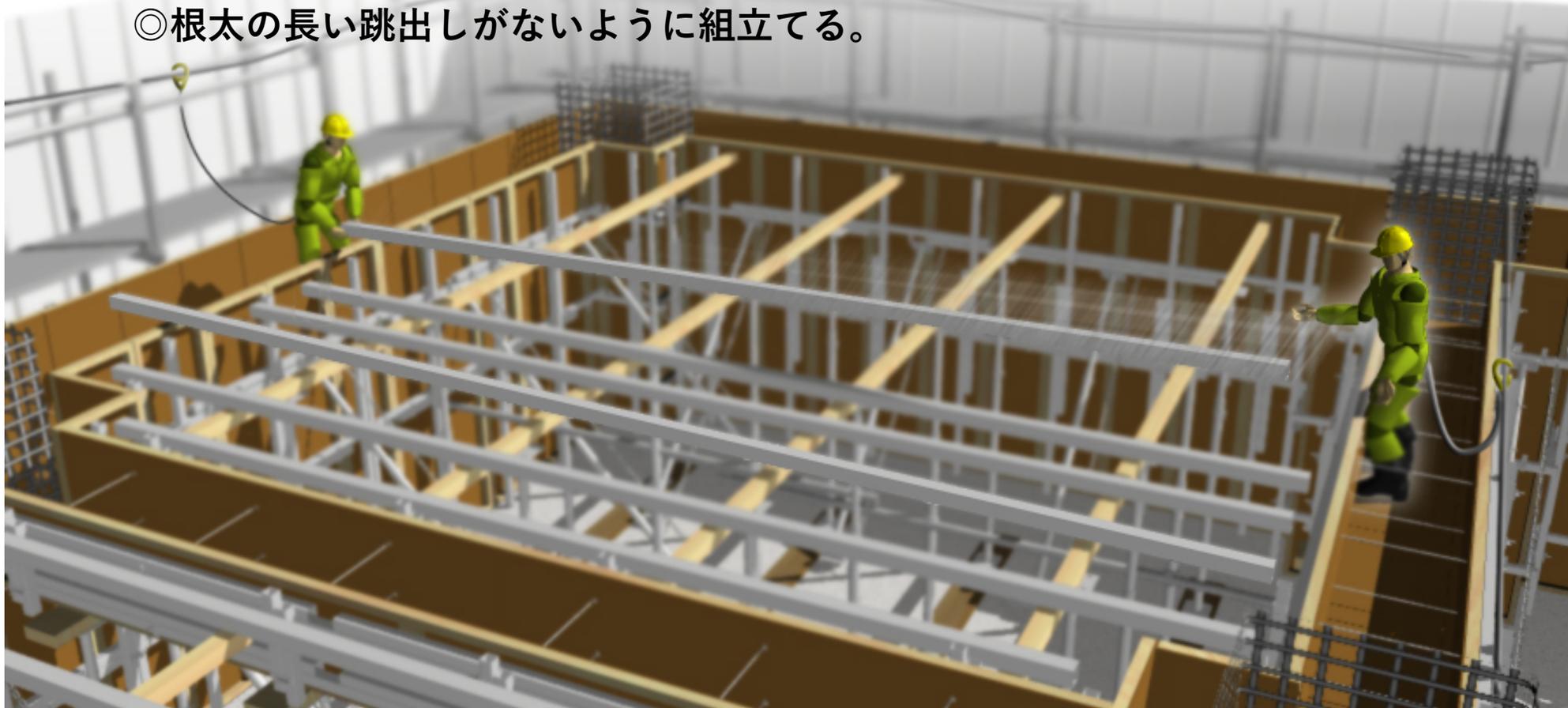
△鋼管が落下し人にあたる。

△鋼管の上に人がのり、てんびんになり落下する。



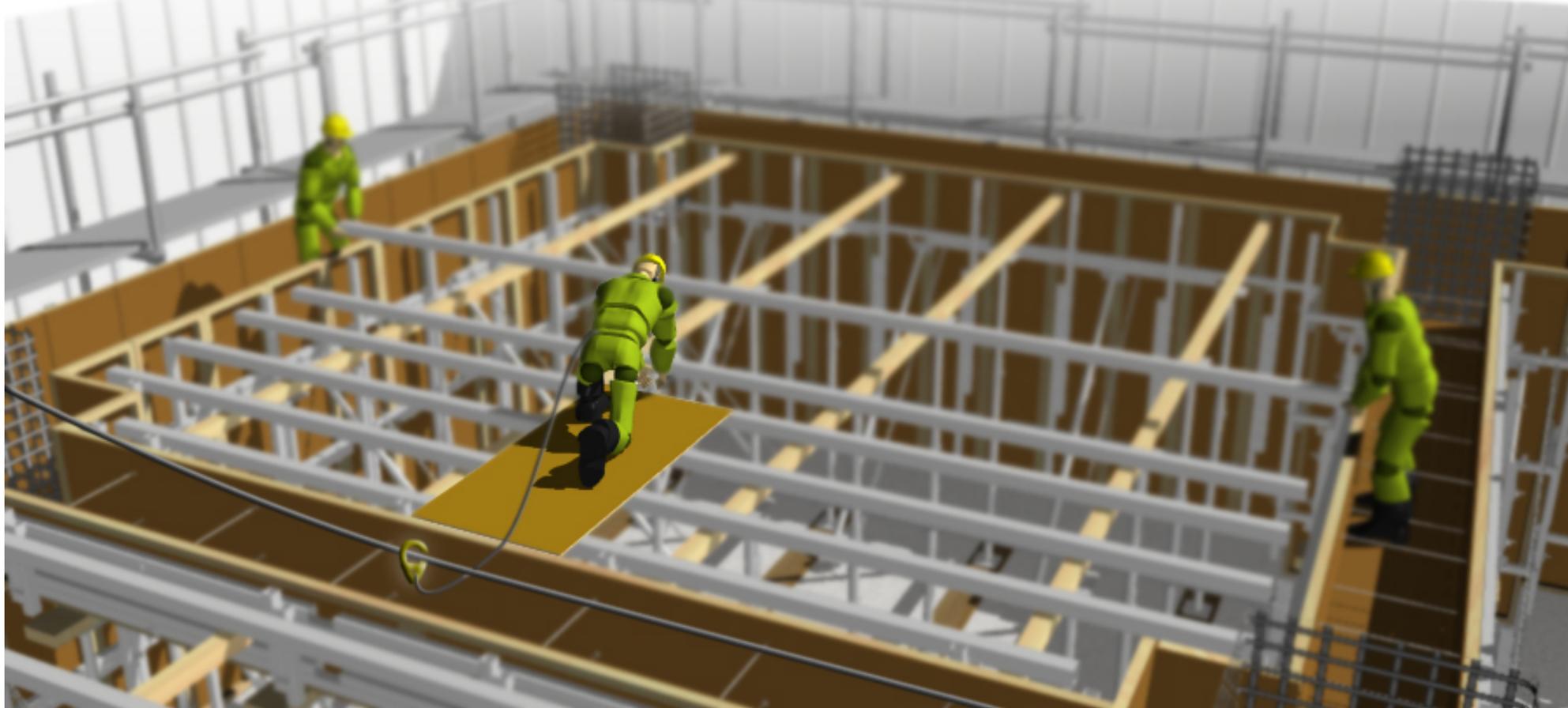
根太鋼管の敷き込み

- ◎手元を確認し鋼管を投げない事。
- ◎根太の長い跳出しがないように組立てる。



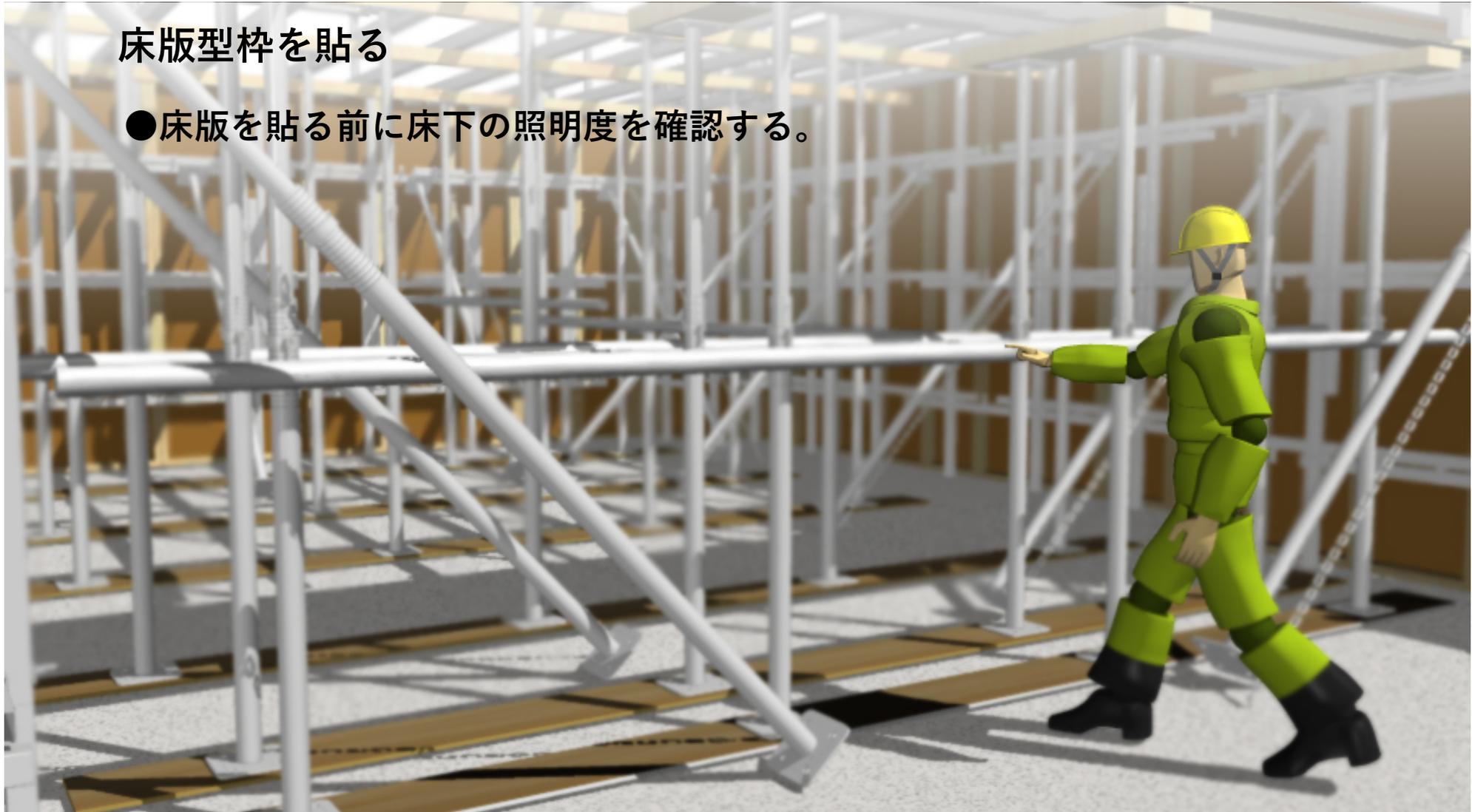
根太鋼管の敷き込み

○極力根太鋼管の上には乗らずにベニヤを仮置きし、その上に乗る事。



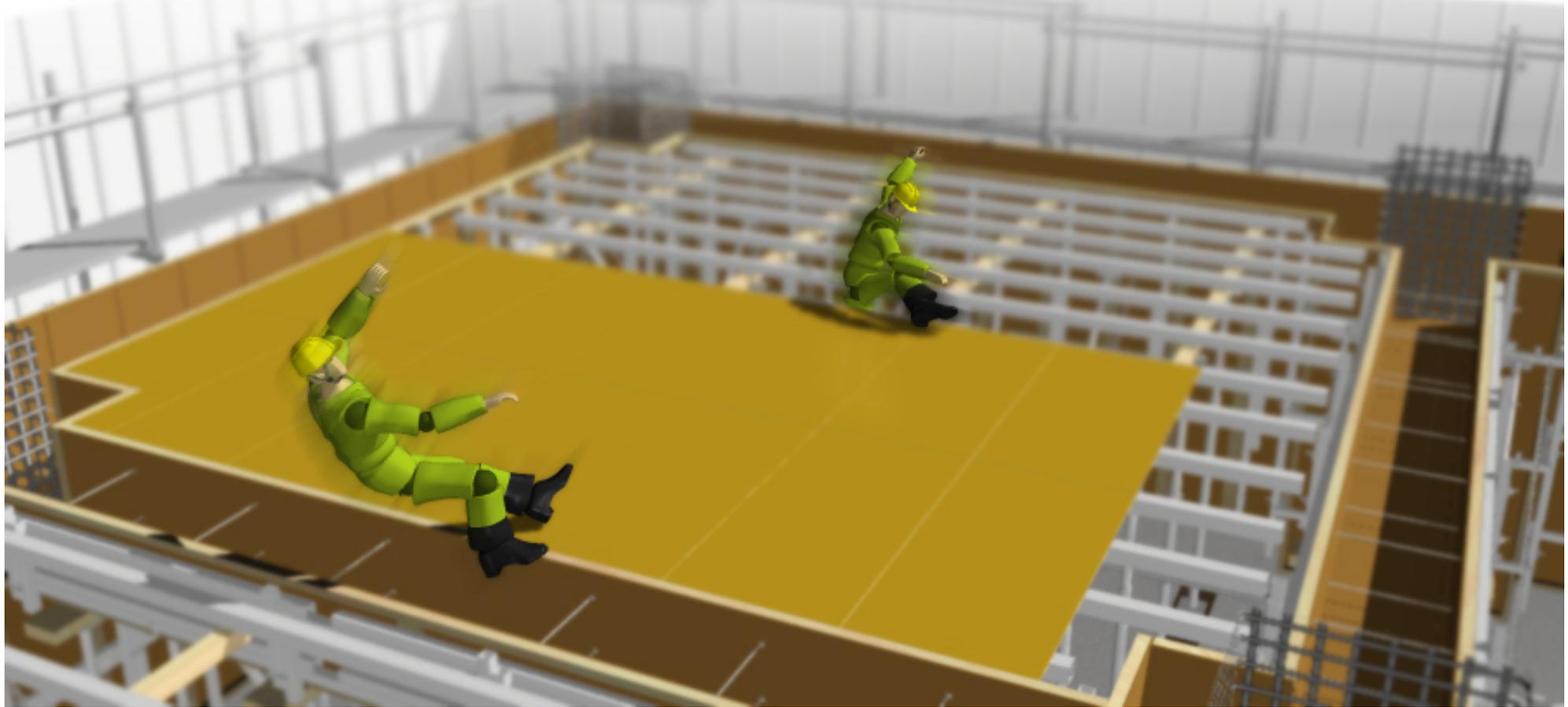
床版型枠を貼る

- 床版を貼る前に床下の照明度を確認する。



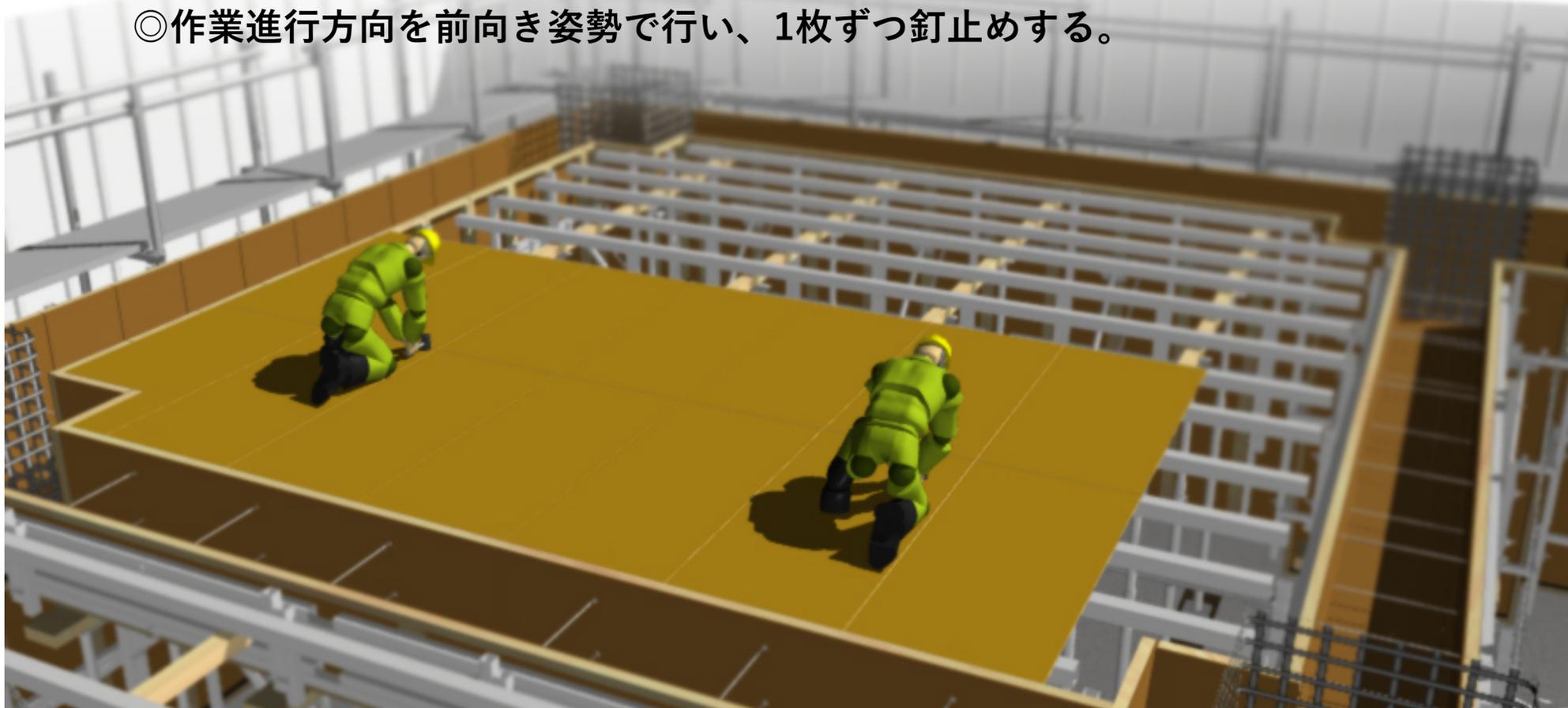
床版型枠を貼る

△スラブ端部、開口部より墜落する。



床版型枠を貼る

- ◎スラブ端部では安全帯を使用して作業する。
- ◎作業進行方向を前向き姿勢で行い、1枚ずつ釘止めする。



床版型枠を貼る

○補助ベニヤは加工場で切断し、スラブ上では極力作業を少なくしましょう!!



サポートの水平つなぎ根がらみ、筋かいを取付ける

●型枠支保工計画図通りに取付ける。



サポートの水平つなぎ根がらみ、筋かいを取付ける

- △鋼管、パイプ等が落下し負傷する。
- △長尺物の為、振り廻し人にあたる。



サポートの水平つなぎ根がらみ、筋かいを取付ける

◎手元に注意し作業する。

◎周囲の人払いをし、声を掛け合い作業する。



片付、清掃

※残材は、その日のうちに下部へ降ろしましょう!!
出来ない場合は、風散養生をしましょう!!

